墨田工科高等学校 令和7年度 数 科: 芸術 科 目: 音楽I 教科 芸術 科目 音楽 I

単位数: 2 単位

対象学年組:第 1 学年 1 組~ 5 組

教科担当者: (1組~5組:大井) 使用教科書: (高校生の音楽I 教育芸術社

教科 芸術 の日標:

【知 臓 及 び 技 能 】 芸術に関する特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を 養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽 I の目標: 【知識及び技能】

科目	百采Ⅰ	の日標:								
			わったりすることができるようにする。 感性を高		【学びに向	【学びに向かう力、人間性等】				
					生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、 感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活 を豊かにしていく態度を養う。					
	単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準		知	思	態	配当時数	
田で築【曲己【正して	級人は接別 音楽の構造や電視、文化的・歴史的容景などの限わりについ 音楽の構造やするために必要な、歯にふるわしい場所、直 分別、報知の大きながら 分別、報知の大きながら 分別、報知の大きながら の関わりを持ちます。 大きながら 大きなが	・指導事項 バランスのよい姿勢、呼吸の仕方、声のかせ方を理解し、表現を創意工夫して歌・ ・校歌 ・翼をください ・駅唱のポイント①② ・野ばら		【知識及行程数】 無態と音楽の構造や電視、文化的・歴史的音楽などの関わりについて理解し、歌唱美興 をするために必要な。無にようわしい発用、言葉の発音、身体の使い力の対策を考定付 「思考力、解析、表現力等】 無思や範別との関わりや使能や財産から自己のイメージを提め、自己のイメージをもっ 国際の関連との関わりや使能や財産から自己のイメージを表め、自己のイメージをもっ 「学びに向かう力、人間性等」 工しい場所を含む付け表現を創度工夫する歌唱の学習活動に主体的・協働的に取り組も うとしている。		0	0	0	6	
音楽3	及び技能】 現現をするための高磁的の技能を身に付けて演奏している。 力力、無新力、表現力等】 いでメロディーの特殊を収え、制度工夫している。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	演奏する。 ・キーボー	楽譜の読み方、リズムを理解し ド るメロディーの演奏	「知識及び接動」 動態と音楽の構造・電解、文化的・競生的背景 をするために必要な、血にふきわしい場所、潜 でいる。 研究、表現人等 1 基準の表現との様のりや実施の特徴から自己の 工学が、同から、大阪性等 1 エレい業所を含まれている。 している。 としいまから、大阪性等 1 エレい業所を含まれている。 としいまからない。 としいまからない。 としいなが、またい。 としいまからない。 としいなが、またい。 としいなが、またい。 としいなが、またい。 としいなが、またい。 としいなが、またい。 としいなが、またい。 としいなが、またい。 としいなが、またい。 としいなが、またい。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 としいる。 といる。 としいる。 といる。	業の発音、身体の使い方の技能を身に付 イメージを深め、自己のイメージをもっ	0	0	0	1	
曲で【音受き】	級と行後他] 音楽の構成や電影、文化的・歴史的音楽などの限わりについ している。 大型人等 したいる。 大型人等 したいる。 大型人等 したいる 大型人等 はたいている主義や電影当への関連を始ますると共に、感 としたの間かりにいて考え、表現意想をもったり、音楽のよ 見したを終わたりしている。 大型のから、人間を といたのから、人間を かとなった。 といる といる といる といる といる といる といる といる	・ベートー 「交響曲 ・ショパン	ヴェン作曲 第9番」	2費 「加廉及行技権」 由部と音楽の構成や歌詞。文化的・歴史的音楽 日等力、物画の一部では、大阪の等1 音楽を称ぶる。ている監察が登場時上の開達を 「全球に加かり、人間性等」、音楽の上 はていて加かり、人間性等」、音楽の上 雑賞の学習活動に主体的・協機的に取り組むう	知覚すると共に、感受したことの関わり さや美しさを聴いたりしている。	0	0	0	6	
音葉の	音 葉及び技能】 的特性と曲集に応じた発声について理解し、歌唱表現をするた 必要な、曲にふさわしい発声、音楽の発音、身体の使い力の技	・指導事項 イタリア歌曲 ・Caro mio b		[知識及び技能] 言葉の特性と曲集に応じた発声について理解し さわしい発声、言葉の発音、身体の使い方の技 [思考力、判断力、表現力等]						

1993月、実際力、実現力的 総の受賞制との関わりや延縮の特徴から自己のイメージを定め、自己のイメージをもっ て簡単実現を創意工夫している。 【学びに抑わる力、周囲力等】 イタリア語による歌唱、曲の雰囲気にを生かした歌唱表現の学習活動に主体的・協機的 に取り組もうとしている。 能を身に付けている。 【思考力、判断力、現出力等】 曲型や歌劇との関わりや資体の特徴から自己のイメージを深め、「 このイメージをかって歌唱表現を創意工夫している。 【学びに向から力、、関力等】 イタリア部による歌唱、曲の習習気にを生かした歌唱表現の学習活動に主体的、協働的に取り組もうとしている。 ・指導事項 鍵盤の位置、楽譜の読み方、リズムを理解し 演奏する。 ・キーボード 両手での演奏 部条 出地級が技能 自地級を行なための基礎的な技能を身に付けて演奏している。 記巻方、物館の、表現力等 リスペタンロディーの特徴を侵え、前窓工夫している。 【学びに向めう)人類信略 足でいた。 などのでする。 などのできる。 などのでできる。 などのでできる。 などのできる。 などのできる。 などのできる。 などのできる。 などのできる。 などのででをできる。 などのででをできる。 などのででをできる。 なででをできる。 なででをできる。 なでをでをでをでをできる。 なでをでをでをでをでをでをでをでをで 部数 「個職及び技能】 部業表現をするための基礎的な技能をおに付けて演集している。 【智考九、判断力、表現力等】 リメスキウェディーの特徴を授え、創産工夫している。 「学行に添かう力、規則性等】 正しいリズム、運指を理解し、学習活動に主体的・協議的に取り組らうとしている。 14 2 学期 定期考查 ・指導事項 オペラ《椿姫》に描かれた社会のあり方を理解し、オペラならではの表現を感じる。
 ・ヴェルディ作曲 オペラ《椿姫》 田裏 (1988) の大心的、基地的背景などの関わりについて用等を よい、「機能力」の大心的、基地的背景などの関わりについて用等を と思う、特殊し、大概に与り に表生の大力を表している。 に表生の大力を表している。 は表生の大力を表している。 は本生の大力を表している。 は今に、向かり方、人間性等している。 になって記念した。 になっている。 は今に、向かり方、人間性等と関係する産業の確実の学習活動に土体 を表生の学習活動に主体的、協働的に取り組もうとしている。 総費の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。

0 3 ・指導事項
 物語と音楽の関わりを理解する。
 ・デュカス作曲 交響詩《魔法使いの弟子》 (16歳) 後、ほうき、弟子、双文の旋律をそれぞれ知覚でき、それらの相互関係によって音楽点がられていることを理解している。 日男力、判断力、表力力等 はつかに使われてれの音楽を与びくっている意楽や電楽団立の関連を知覚し、ゲーティンの変換をおれてれる音楽を与びくっている意楽や電楽団立の音楽を知覚しながらなるで表しるを報じながらなるまで楽しるを指しながある。 医質 [1988] 本、日本・原文の資格をそれぞれ知覚でき、それらの相互 気、ほうき、巻子、現文の資格をそれぞれ知覚でき、それらの相互 (日本の方、場所力、実現力等) 新げくっている理事や受理所上の思連 たいなど、ゲークの動能が表現されているときを受望所上の思連 は一ながらよるや楽しるを使わって勝いている。 (学校にからみず)の音楽、ゲークの物語と参加に加りの思索を のの金属文の学校的上生物や「船舶になり組らましている」と 1990年 (* 1990年) 【学びに向かう力、人間性等】 (療法化いの弟子) の音楽、ゲーテの物語と豊かに関わりの理解を深める鑑賞の学習 動に主体的・協働的に取り組もうとしている。 3 【短題先/打磨】 1 を認め作品でした参手を指揮し、素明美別とび要な、由にようししい発展、日本語 の音楽の機能とした参手を指揮し、素明美別となるとの技能を象に付けている。 (書きれ、解析)、現現力等】 自思令へ課的との情知りや実際の時間から自己のイメージを認め、自己のイメージをもっ で解析現を金配工している。 自動を表現の作者を含かしながら、日本語を美しく歌う歌明の字音活動に主体的・協働 加速を取りの音を含かしながら、日本語を美しく歌う歌明の字音活動に主体的・協働 で報 「知義及行技能」 日本部の特性に応じた象声を活施し、素明表現に必要な、由にふき しい。他別、日本部の子等や無難音の発音の仕力、身体の使い力な 【思考力、実現/年】 「記号が表別との別のや場際の特徴から自己のイメージを係め、自 このイメージをもって被判案がを創意工夫している。 最近と表現の内容を全かしたがら、日本語を美しく素う表情の学習 活動と主張の対象をある。 4 【和議及び技能】 審素表現をするための基礎的な技能を参に付けて演集している。 [豊寿九] 制部力、表現力等] リズムやスロディーの料金を捉え、創意工夫している。 「単行に添いう力、規則等] 正しいリズム、運指を理解し、学習活動に主体的・協機的に取り組もうとしている。 鍵盤の位置、楽譜の読み方、リズムを理解し 器楽 「如親及び技能」 音楽表現をするための基礎的な技能を参に付けて演奏している。 【思考力、輔密力、展現力等】 リズルやメロディーの特徴を投え、創意工夫している。 【学びに向かう)、同性等】 正しいリズム、運指を理解し、学習活動に主体的・協働的に取り ・ 心としている。 演奏する。 ・キーボード 両手での演奏 3学期 【地域及び技能】 歯型と音楽の解散や電筒、大化的・歴史的背景などの関わりについて理解している。 信号力、解助力、実現力等1 表現人物の影響を起これでしている更素や要類似土の場象と加まする。 東京人の大力によった。 「東京人の大力によった」であった。 音楽の人またを乗しるを都いたりしている。 様かれている社会問題や登場人物の心情をふまえた鑑賞の学習所動に、主体的・振調 北京の集らうとでいる。 ・指導事項 舞台となったアメリカの社会問題を理解して 鑑賞し、ミュージカルのおもしろさを感じ取 4

> 合計 70